



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 直民
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 三浦 潔 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,294	△13.5	63	54.6	599	34.0	347	△63.2
2020年3月期第3四半期	23,465	7.4	41	△35.1	447	△28.2	945	39.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 539百万円(△21.3%) 2020年3月期第3四半期 685百万円(296.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	22.75	—
2020年3月期第3四半期	62.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	37,084	20,208	53.0
2020年3月期	35,912	19,832	53.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 19,655百万円 2020年3月期 19,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2021年3月期	—	6.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,300	△10.2	400	181.0	1,100	△0.8	700	△39.3	45.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	16,020,300株	2020年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	722,529株	2020年3月期	781,949株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,268,037株	2020年3月期3Q	15,210,150株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は第1四半期を底に徐々に回復の動きを示しました。しかしながら、第3四半期以降も依然として同感染症の脅威は続いており、先行き不透明な状況であります。

また、当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましても、世界的な半導体不足による生産活動への影響が懸念されております。

このような環境の下、当社グループは引き続き、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行うと共に、投資効率の最大化や原価低減活動を通じた費用の抑制など、収益性向上の取り組みを行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は202億94百万円（前年同期比13.5%減少）、営業利益は63百万円（前年同期比54.6%増加）、経常利益は5億99百万円（前年同期比34.0%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億47百万円（前年同期比63.2%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるお客様の生産活動の縮小や直近の原材料の高騰による売上原価増加等の結果、売上高は197億43百万円（前年同期比13.6%減少）、セグメント利益（営業利益）は7億19百万円（前年同期比8.3%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、家具市場が伸び悩む中、新商品を中心に継続した販売促進活動を展開しましたが、景気の先行き不透明な状況により、当社グループでは売上高は5億50百万円（前年同期比9.5%減少）、セグメント損失（営業損失）は20百万円（前年同期はセグメント損失25百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は370億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億72百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加などにより流動資産が14億78百万円増加したものの、機械装置及び運搬具の減少などにより固定資産が3億6百万円減少したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ7億96百万円増加し、168億75百万円となりました。主な要因は、短期借入金増加などにより流動負債が11億22百万円増加したものの、長期借入金及びその他（繰延税金負債など）の減少などにより固定負債が3億25百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ3億75百万円増加し、202億8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、業績等を勘案し、2020年11月6日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日（2021年2月8日）発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,208,653	6,005,591
受取手形及び売掛金	5,123,336	4,888,325
電子記録債権	1,445,639	1,345,848
有価証券	29,868	29,967
商品及び製品	756,684	796,733
仕掛品	685,241	597,940
原材料及び貯蔵品	786,399	779,474
その他	294,284	365,169
貸倒引当金	△3,111	△3,142
流動資産合計	13,326,995	14,805,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,536,422	3,345,519
機械装置及び運搬具(純額)	6,649,461	5,947,795
工具、器具及び備品(純額)	689,622	655,083
その他(純額)	4,562,924	4,554,450
有形固定資産合計	15,438,430	14,502,849
無形固定資産	255,082	164,519
投資その他の資産		
関係会社出資金	4,179,774	4,568,171
その他	2,728,711	3,058,199
貸倒引当金	△16,653	△15,096
投資その他の資産合計	6,891,832	7,611,273
固定資産合計	22,585,344	22,278,642
資産合計	35,912,340	37,084,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,562,654	2,407,810
電子記録債務	2,086,007	2,256,817
短期借入金	—	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	854,271	866,722
未払法人税等	91,780	25,153
賞与引当金	338,057	84,433
その他	2,141,485	1,555,517
流動負債合計	8,074,257	9,196,454
固定負債		
長期借入金	4,880,269	4,565,411
役員退職慰労引当金	40,425	40,112
環境対策引当金	12,176	14,455
退職給付に係る負債	99,420	101,813
その他	2,972,812	2,957,523
固定負債合計	8,005,104	7,679,315
負債合計	16,079,362	16,875,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	718,542	722,469
利益剰余金	16,499,217	16,662,835
自己株式	△262,974	△243,249
株主資本合計	18,115,785	18,303,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	657,494	864,793
為替換算調整勘定	559,547	522,942
退職給付に係る調整累計額	△66,148	△35,228
その他の包括利益累計額合計	1,150,892	1,352,507
非支配株主持分	566,299	553,217
純資産合計	19,832,978	20,208,780
負債純資産合計	35,912,340	37,084,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	23,465,317	20,294,215
売上原価	21,396,235	18,448,284
売上総利益	2,069,082	1,845,930
販売費及び一般管理費	2,028,048	1,782,460
営業利益	41,034	63,470
営業外収益		
受取利息	5,028	5,663
受取配当金	53,448	52,789
持分法による投資利益	318,301	407,061
その他	106,431	134,118
営業外収益合計	483,210	599,632
営業外費用		
支払利息	42,806	36,451
為替差損	11,735	11,139
その他	22,239	15,796
営業外費用合計	76,781	63,388
経常利益	447,463	599,715
特別利益		
助成金収入	—	138,815
負ののれん発生益	424,893	—
受取保険金	208,382	—
その他	—	130
特別利益合計	633,276	138,945
特別損失		
固定資産除却損	9,910	17,509
新型コロナウイルス感染症による損失	—	309,869
災害による損失	40,747	—
特別損失合計	50,658	327,379
税金等調整前四半期純利益	1,030,081	411,281
法人税、住民税及び事業税	64,563	57,192
法人税等調整額	30,917	22,951
法人税等合計	95,481	80,144
四半期純利益	934,599	331,137
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,847	△16,261
親会社株主に帰属する四半期純利益	945,446	347,398

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	934,599	331,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,204	213,553
為替換算調整勘定	△202,353	△18,508
退職給付に係る調整額	△8,679	30,920
持分法適用会社に対する持分相当額	△191,089	△18,096
その他の包括利益合計	△248,918	207,868
四半期包括利益	685,681	539,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	694,862	549,012
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,181	△10,006

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度における有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響の仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,856,212	609,105	23,465,317	—	23,465,317
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	22,856,212	609,105	23,465,317	—	23,465,317
セグメント利益又は損失(△)	784,778	△25,146	759,632	△718,597	41,034

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△718,597千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「可鍛事業」セグメントにおいて、2019年4月1日に武山鑄造株式会社が新たに連結子会社となっております。

当該事象について、第2四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了し、負ののれん発生益を424,893千円計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,743,436	550,779	20,294,215	—	20,294,215
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,743,436	550,779	20,294,215	—	20,294,215
セグメント利益又は損失(△)	719,164	△20,608	698,556	△635,085	63,470

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△635,085千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。